



明けましておめでとうございます！今年はどうなるのでしょうか？みなさまにとって良い年となりますよう、お祈り申し上げます。今年もたくさん、さくらあそび場に遊びにきてくださいね♪

★マークのイベントは  
予約専用電話(080-7182-5983)か来所時の予約が必要です。

## 大型遊具

月:キッズハウス  
火:大型マット  
金:太鼓橋

1/6

(月)

—今月のさくらあそび場—

### あそび場 スタート

### 身長・体重測定(毎月第1金曜日)

今年も  
よろしく  
願ひ  
します



1/10

(金)

1/15

(水)

※イベント前後の時間は、あそび場は自由来所で利用できます。

### ★さくらこちゃんといっしょ「リズム遊び」

内容:音楽に合わせて身体を動かして遊びましょう♪  
時間:10:30~11:30  
人数:20組程度  
申込:R7.1月6日(月)9:30より予約専用電話または来所時受付開始



1/16

(木)

### 性教育セミナー

#### 「乳幼児から始める性教育」~自分のからだは大切~

内容:助産師・看護師・思春期保健相談士の中井利枝先生が講師として来てくださいます。この機会に子どもに伝えたい性について一緒に考えましょう。  
時間:10:30~11:30 (講話の後、質問・相談)  
※当日は予約不要で、子どもを遊ばせながらお話が聞けますので、気軽にご参加ください。



1/20

(月)

### 子育て相談会(毎月第3月曜日)

内容:心理士に子育ての悩みなどを相談することができます。お気軽にご利用ください。  
相談時間:10:00~11:30(1組30分程度)  
申込:当日スタッフまでお問い合わせください。事前予約も可能です。



1/22

(水)

### おもちゃ図書館

#### 「ピーターパン」(毎月第4水曜日)

時間:10:00~12:00(貸出は10:00~)

貸し出しおもちゃを行っているボランティア団体です。気に入ったおもちゃを1か月間借りることができ、ご自宅でゆっくり遊ぶことができます。



1/29

(水)

※イベント前後の時間は、あそび場は自由来所で利用できます。

### あそび場ママ企画 ★節分

内容:怖いゲスト登場! ? みんなで鬼退治しよう!  
時間:11:00~11:45  
人数:15組程度  
申込:R7.1月20日(月)9:30より予約専用電話または来所時受付開始



## タイムスケジュール

9:00~ あそび場 開始

11:45頃 お片付け  
手遊び・歌

【和室】12:00~12:50  
昼食で利用可能  
※レジャーシートを  
ご持参ください

【あそび場】12:00~  
通して利用可能

13:45頃 お片付け  
手遊び・歌  
※イベント等開催日は  
上記スケジュールと  
異なることがあります。

## instagram



SAKURA.ASOBIBA

さくらあそび場の様子や、イベント・講座の情報を配信していきます♪是非フォローしてくださいね。

\*\*\*\*\*

この事業は、社会福祉法人  
昭徳会が名古屋市の委託を  
受けて行っている事業です。

\*\*\*\*\*

# 日本の五節句 知っていますか？

新しい年が始まりましたね！みなさんは「五節句」を知っていますか？  
端午の節句・桃の節句は馴染みがあるかもしれませんが、日本には四季がありますが、四季とともに「五節句」があります。日本古来の行事を知り、お子さんと一緒に楽しんでみませんか？ ※掲載している由来などは諸説あります。

## 「節句」って何？

「節句」というのは字にあるように季節の節目・変わり目に、無病息災・子孫繁栄などを願ってお供えものをしたり、季節のものを食べて邪気を払ったりする行事のことを言います。

### 一 一月七日 人日(じんじつ)の節句 <七草の節句>



「人日」の由来は、中国で一月七日を「人の日」としたことによるものと言われています。また、七つの野菜が入った吸い物を食べる風習があったそうです。日本にも「若菜摘み」という年の初めに出た芽を摘み取る風習があり、中国の文化と結びつきました。「春の七草」のセリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ・スズシロを入れた「七草粥」を食べ、一年の無事を祈るようになりました。

### 二 三月三日 上巳(じょうみ/し)の節句 <桃の節句>



「上巳」とは三月の初めの「巳の日」のことで、(十二支を12日ごとに割り当てた暦の読み方)この時期に魔除けの効果があるとされていた桃の花が咲く時期であったことから「桃の節句」になったと言われています。「菱餅」の色の意味はご存じですか？緑は「健康」、白は「清浄」、ピンクは「魔除け」の意味が込められているそうです。

### 三 五月五日 端午(たんご)の節句 <菖蒲の節句>



「端午」の端は「はじめ」という意味で、午が「五」と音が同じことから五月五日になったそうです。武を重んじる「尚武」と「菖蒲」の読み方が一緒なことから、男の子のお祭りとして定着しました。また、菖蒲の葉の形が「刀」を連想させることにも由来するそうです。

### 四 七月七日 七夕(たなばた)の節句 <笹竹の節句>



今の七夕の行事に近い形になったのは、江戸時代以降と言われています。「七夕の歌」にもあるように、五色の短冊に願い事を書き、笹竹に結びつけます。七夕飾りの形にもそれぞれ意味があるので、是非、お子さんと一緒に作ってみてください。行事食は「素麺」です。中国から伝わった「策餅(さくべい)」という小麦粉や米粉を練り、ねじって揚げた七夕のお菓子は素麺の原型といわれており、素麺が現代では主に食べられるようになったそうです。

### 五 九月九日 重陽(ちょうよう)の節句 <菊・栗の節句>



一番馴染みがないのが「重陽の節句」かと思います。「重陽」とは中国で「陽」の数字と呼ばれる「九」が重なるという意味です。菊が咲く頃なので「菊の節句」、日本では栗の収穫時期なので「栗の節句」とも言われています。菊を浮かべたお風呂に入ること「不老長寿」を願うという風習もあります。菊の匂いは邪気を払うとも言われています。行事食は、「栗ご飯」や、秋の味覚の「なす」を使った「焼きなす」「なすの煮びたし」などです。

